

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10040130

政策目標	4 つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	4 簡易水道事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	17 上・下水道の整備	事業優先度	A	
単位施策	1 水道の安定供給	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	町道魚田14号線配水管整備事業	見直し年度		
事業期間	平成29年度	担当課	10 建設水道課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	布設整備延長		#N/A	
事業目標	200m	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	町道魚田14号線に水道水供給のための配水管を布設して、生活用水並びに水産加工場等への基盤整備を図るものです。					配水管整備工事 ・VWP φ75mm L=200m
	事業費(千円)	20,000	0	0	0	20,000
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	20,000				20,000
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称 簡易水道事業債 50% 過疎債 50%	【評価・実績】	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前記計画からの継続 (継続無し)	年度目標値				200m
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100%
		全体達成率	0%	0%	0%	100%
		事業進捗状況				

事業名	町道魚田14号線配水管整備事業	評価者 管理職 職氏名	建設水道課長	田原 慎也
		評価者 作成者 職氏名	水道係長	江田 一夫

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民、水道	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	配水管整備延長	
【抱える課題やニーズは】	生活用水及び産業諸活動への支障	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	生活用水及び産業諸活動への安定供給確保	① 整備延長/整備延長実績	目標年度	平成29年度
			目標値	200 m
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安定供給の確保・強化	②	実績値	200 m
			達成度	100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	民間業者による配水管整備の実施	入札により民間業者に発注し、配水管整備を行った。	目標年度	平成29年度
			目標値	〇〇
			実績値	〇〇
			達成度	#DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	生活用水の安定供給確保のための配水管整備は、町が担う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	生活用水の供給確保が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札により事業費が軽減されたことは、効率的であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	生活用水の安定供給が確保されたことは、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
配水管整備により生活用水が確保された。		
今後の展開方向 (Action)	↓	↓
終了		

※展開方向の区分

○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止